

平成26年 藤枝市議会2月定例会

総務文教委員会委員長報告書
(議案審査)

平成26年2月27日

[本 会 議]

総務文教委員会に付託されました、議案3件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に御報告いたします。

最初に、第12号議案「平成25年度藤枝市一般会計補正予算（第4号）」のうち、本委員会に分割付託されました費目について、申し上げます。

初めに、歳入関係で、「1款3項1目 軽自動車税の増額補正について、税収の伸びについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「軽自動車税については、特に軽四乗用車の伸びが毎年3%位ずつ増えている。」という答弁がありました。

次に、歳出関係で、「2款1項1目 一般管理費について、人件費増額が退職手当と聞いているが、その内訳について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「当初18名の定年退職者を予定していたが、早期退職を希望する者が10名見込まれたため、退職手当を増額した。退職者の増加理由は、退職金減額措置の影響によるものではなく、家庭の事情等による一身上の都合である。」という答弁がありました。

次に、「2款1項18目 財政調整基金費について、今回の積み立てによって68億3,000万円となるが、県内ではどのくらいの位置にあるのか。また、静岡市と比較してどうか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「平成24年度の実績で対比すると静岡市が約86億円、浜松市が約150億円となっており、藤枝市はこうした状況と比較すると県内で4番目くらいの水準になる。」という答弁がありました。

次に、「2款4項4目 参議院議員選挙費について、減額補正の要因を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「5時間を予定していた開票時間が4時間20分に短縮でき、従事者の単価も通常時間で1時間当たり2,800円で計算したものが実際は2,641円、深夜勤務時間については、3,300円で計算していたものが実際は3,131円と、職員手当が減額になったことと、事務用品等の需用費で若干不用額が出たためである。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第14号議案「平成25年度藤枝市土地取得特別会計補正予算（第1号）」について、申し上げますが、

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、第16号議案「平成25年度藤枝市駐車場事業 特別会計補正予算（第1号）」について、申し上げます。

一委員より、歳入関係で「1款1項1目 駐車場使用料について、増額補正となった理由を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「駐車場利用料が年々減ってきていることから当初の見積もりを低めに設定したが、想定以上に収入があったため、増額補正をしたものである。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告いたします。